

平成31年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	高瀬英和
	全体計画						経費区分		-		内線	3115
事務事業名	4038 職員厚生事業											
所 属	050100 総務部・総務課											
施 策	07024400 市民と共に歩む、信頼され活気ある組織・体制づくり											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	020108 総務費・総務管理費・職員厚生費										
	事業	010000 職員厚生事業										
事業目的						事業概要・効果						
職員の健康管理と福利厚生の充実を図る。						職員の健康診断・各種検診・人間ドックの委託等を行い、疾病の早期発見と予防に努めるとともに、ストレスチェックの実施及び外部産業カウンセラー、保健師などの専門スタッフの健康相談などを行うことにより、職員の健康増進を図る。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
①予防接種(破傷風・B型肝炎) ②職員の健康診断(定期健診・各種検診・人間ドック) ③職員の健康相談 ④職員の心の健康管理 ⑤職員の作業着等の購入	①予防接種(破傷風・B型肝炎)②職員の健康診断(定期健診・各種検診・人間ドック)③職員の健康相談 ④職員の心の健康管理⑤職員の作業着等の購入⑥ストレスチェックの実施と職場分析と所属長による「心の健康づくり計画」の策定⑦セルフケア研修の実施
平成29年度 実績	平成30年度 実績
①予防接種(破傷風・B型肝炎)②職員の健康診断(定期健診・各種検診・人間ドック)③職員の健康相談 ④職員の心の健康管理⑤職員の作業着等の購入⑥ストレスチェックの実施と職場分析と所属長による「心の健康づくり計画」の策定⑦セルフケア研修の実施	①予防接種(破傷風・B型肝炎)②職員の健康診断(定期健診・各種検診・人間ドック)③職員の健康相談 ④職員の心の健康管理⑤職員の作業着等の購入⑥ストレスチェックの実施と職場分析と所属長による「心の健康づくり計画」の策定⑦職場支援会議の実施
平成31年度 予定	令和2年度 予定
①予防接種(破傷風・B型肝炎)②職員の健康診断(定期健診・各種検診・人間ドック)③職員の健康相談 ④職員の心の健康管理⑤職員の作業着等の購入⑥ストレスチェックの実施と職場分析と所属長による「心の健康づくり計画」の策定⑦職場支援会議の実施	①予防接種(破傷風・B型肝炎)②職員の健康診断(定期健診・各種検診・人間ドック)③職員の健康相談 ④職員の心の健康管理⑤職員の作業着等の購入⑥ストレスチェックの実施と職場分析と所属長による「心の健康づくり計画」の策定⑦職場支援会議の実施

指標名	ストレスチェック受検率				
算式	対象者÷受験者者				単位 %
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標	100	100	100	99.8
	実績	99.8	100	99.4	
指標選定の理由	受検率の向上により職員のストレス状況の早期発見につながるるとともに、職場環境分析の精度があがるため				
最終年度目標の根拠	令和2年には受検率を100%とし、メンタルヘルス不調を未然に防ぐ。				
指標名					
算式					単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		11,551	13,729
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	327	620
一般財源		11,224	13,109
人員数(人)	正規職員	0.8	0.8
	嘱託職員	1.3	0.8
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	5,720.0	5,720.0
	嘱託職員	3,737.5	2,300.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	9,457.5	8,020.0
市民一人当たりの経費		0.4	0.4
総額		21,008.5	21,749.0

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	561	産業医謝礼360、健康相談等謝礼183
11節 需用費	1,001	作業着406、活動服168、事務用品76、医薬剤86
13節 委託費	9,945	健康診断・各種検診5,571、人間ドッグ3,984、ストレスチェック委託料390
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	9	特定健診事業主負担9
その他	35	職員休養室 こたつ用品クリーニング代35

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	722	健康相談等謝礼362、産業医謝礼360
11節 需用費	850	作業着等購入581、活動服119、医薬材150
13節 委託費	12,000	ストレスチェック支援478、健康診断・各種検診6,097、人間ドック委託料4,025
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	87	特定健診事業主負担
その他	70	手数料 40 機器賃借料 30

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	ストレスチェックによる、メンタル不調の早期発見により、職員力の低下を防ぎ、組織力の維持・向上を図る。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	ホッとする相談や、随時の個別面談などにより、心のケアにより一層取り組みたい。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	ストレスチェック自体が内部システムで可能か検討が必要	

振り返り（決算年度の取組み課題）

委託先の産業カウンセラーの急逝（10月）に伴い、職場支援会議等が未実施となってしまった。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

働き方改革が国を挙げて推進されており、職員の心身の健康維持は喫緊の課題である。正規・非正規あわせて1,000人以上の職員の健康管理に細心の注意を払って取組んでいく。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

職員の健康診断・各種検診・人間ドックの委託等を行い、疾病の早期発見と予防に努める。外部産業カウンセラー、保健師などの専門スタッフの健康相談などを行うことにより、職員の健康増進を図る。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--